

こんなことも any other



伯耆町役場

Q 今度行われる町議会議員選挙では旧町の候補者は解つても新町の候補者全員が解らないという有権者が殆どであると思われる。選挙公報の発行とともに伯耆町テレビと中海テレビで政見放送を実施して有権者に各候補のひと、なりを理解してもらおうべきではないか。

A 選管事務局長 この度の町議会議員選挙では選挙公報の発行ならびに政見放送は行わない。町議選では選挙公報の発

行は法的な義務はない。今後、選管で十分議論したい。公報の発行には条例の整備を伴うが、条例制定をしていない。町議選は五日間と短いため候補者からの原稿提出、印刷から配布までの手順確立の必要がある。直前に迫った選挙で拙速な取組みを行い混乱を招くようなことはしたくない。

Q 公的な機関で行われた統一地方選に関するアンケートでは候補者を

選定するのに選挙公報が非常に役立つと結果がでている。今から条例制定しても実施すべきではないか。

A 選管事務局長 選挙はミスがいっさい許されない。今から条例制定をしてでもやれと言われるが今回は見送りたい。

Q 写真美術館、鬼の里テレビ、循環バスについて町民の意見を聞き、それを活かしてこそ地方自治の本領ではないか。

A 町長 意見を聞き活かすのは私の基本姿勢である。

幅田千富美

Q 地震で復旧した溝口分庁舎はガラガラで半分はあいている。町民要望に基づいて有効活用を。

A 町長 利用率は五二%であり、有効活用を検討したい。

Q ①安全・安定の飲料水確保は町の責務。今だ未普及地域が残され、石綿管、大改修等すべて公表し、全体計画示すべき。

Q ②今議会に条例提案あるが未普及、未改善地域の

料金徴収は。

③既設水道毎に歴史と経緯が違つて一元化するに、住民合意形成のためには料金すえ置き、買上げ等工夫が必要。

A 町長 ①昨年十二月県の事業認可受け、大滝、宮原地内に水質良好、豊富な水源を求めたので事業統合を推進し、緊急度の高い所から着手。

②事業整備終わる後料金徴収。

③十分説明し、協力得ながら事業実施する。

Q 地域経済は長期不況と台風被害のもと深刻だがその実態把握と支援は。

A 町長 地域経済、中小企業の景況感は厳しく、台風被害も大きい。融資、農業共済、災害施設復旧で対応。

Q 二部小、溝口中学校全面改修は。

A 町長 五年以内に。



改修がまたれる二部小学校